



今、民間人工授精所が活気付いています。そこでAGJ通信は人工授精所のメッカ、鹿児島に乗込み、話題の人工授精所と種雄牛をレポートしてきました。今月より数回にわたって、この人工授精所を紹介していきます。また、民間・事業団を含めて、人気上昇中の種雄牛紹介するとともに、AGJ繋留牛「安福力」の紹介をします。

◀ 名牛・平茂勝を繋留する徳重さん（左）とAGJ 長宗（右）



子牛のジャケット新登場

和牛

長宗康夫の人工授精所訪問記



徳重和牛人工授精所

平茂勝を繋留し、現在平茂勝後継牛が着実に実力を伸ばす！

◀ 繋留牛 ▶

平茂勝 勝忠平 安福久 百合茂 菊平
安平富士 大成 亀勝 鶴勝

勝忠平（平茂勝 - 忠福 - 第 20 平茂）

◀ 今もとても注目されているのが「勝忠平」。ついに AGJapan は勝忠平の写真撮影に成功しました。徳重さんのところへ来るまでにいろいろとあり、人に対して神経質で当初は採精が困難だったそうですが、今ではだいぶ落ち着ついたそうです。予想外にやさしい顔つきの牛でした。

勝忠平号 徳重和牛人工授精所

撮影 AGJapan

■ 徳重政子さんとの対談

長宗 それにしても平茂勝の功績はすごいものですね。
徳重 いまでは地元だけではなく事業団・県でも後継牛として平茂勝が活躍していることに、改めて平茂勝のすごさを再認識しています。

長宗 その平茂勝ですが、今でも足腰がしっかりしていて驚きました。

徳重 夫は平茂勝を引き取ってからは、毎日 8km 引き運動をさせていました。だから今でも背中がピシヤ！としているのだと思います。

長宗 平茂勝の後継牛ですが、そろってきていますね。

徳重 一昨年から私のところでも繁殖・肥育をやっているのですが、その中でも百合茂はいい成績を出しています。小ザシ、モモ抜けがいいので但馬系の牛のように扱えます。正面から見ると胸に長方形の板をはめ込んだかのようなのです。

長宗 前から見ても、横から見ても長方形。和牛の理想的な体系ですね。



安福久号 徳重和牛人工授精所

撮影 AGJapan

安福久

安福 165 の 9- 紋次郎 - 糸光

母牛の「もとじろう」産子の枝肉成績を見てみると BMS 平均 10.9(去勢)、10.0(雌)という恐ろしいほどの実績。増体の「平茂勝」「北国 7 の 8」の気高系や糸系の母体の牛に最高ではないでしょうか。



百合茂号 徳重和牛人工授精所

撮影 AGJapan

百合茂

平茂勝 - 神高福 - 忠福

増体と肉質のよさに優れた「百合茂」。徳重さんのところでも 100 頭ほど肥育をしていました。上物率去勢で 97.4%、雌で 89.9%。さらに BMS 平均も去勢 7.7 雌 7.6 と非常に好成績です。



菊平号 徳重和牛人工授精所

撮影 AGJapan

菊平

平茂勝 - 紋次郎 - 第 20 平茂

「本命はこの牛です」という菊平は徳重さん自信の種雄牛。10 月に産肉データが出るということで、いまから楽しみです。まだ結果が出ていない牛のため、価格的にも手ごろです。

羽子田和牛人工授精所

- 名牛「糸福」を繋留。
- 「安平」後継牛「安平安」が登場

＜主な繋留種雄牛＞
糸福 安平安 利光 北乃大陸
北平桜 勝勝福



■羽子田さんとの対談

長宗 安平安が登場した背景をお話していただけますでしょうか。

羽子田 鹿児島県は「平茂勝」に代表される気高系や「金幸」などが多く、そこでそれらの肉質を補うために、ロース芯が大きく、モモ抜けのいい、但馬系の種雄牛が必要です。すなわち安平の後継種雄牛が必要になってくるわけです。

長宗 安平は本当に息の長い牛で、今でもこうやって種雄牛の父親に使われていますが、なかなか安平を超える種雄牛が登場しないですね。

羽子田 そうですね。そこで私たちは育種価の高い母親に注目して「安平安」をつくりしました。母「ひらしげ」は鹿児島県の3大育種価にはいっています。

長宗 やはり今の時代、母系の育種価が高いものでないと生き残れない。母系がいいと、結果も安定してきますね。

羽子田 鹿児島では安平を種雄牛に使っていなかったから、意外に面白いのではないかと考えています。



▲ 安平安 (やすひらやす)
血統 安平 - 平茂勝 - 安福 165 の 9
安平の後継種雄牛。肉質の期待に加え、増体・発育も抜群。

ホルスタイン

種雄牛紹介



娘牛 エルスパードソーサ

ソーサ (1H5588)

マンフレッド × ベルワード
価格 1 本 6,300 円
(税別 6,000 円)

TPI第2位のソーサは、全米第1位の乳量改良値を誇り、米国での初産乳量の平均は 13,000kg 以上とその実力を発揮。生産のみではなく、バランスの良い体系に加え、長命性まで兼ね備えるオールマイティーです。

母である「スパイシー EX-90」は、年間乳量 28,118kg という全米記録を樹立、また同時にタンパク質第 3 位にもなったスーパーカウであり、ソーサの実力を血統的に支えます。



娘牛 マースソーサ

ウィザード (1H6360)

価格 1 本 4,200 円
(税別 4,000 円)

- 全米 TPI ランキング 17 位→14 位にランクアップ！
- 乳器と四肢を両立させたグッドバランス！
- 分娩難易度が低く、安心。



2004 年 8 月の TPI ランキング 14 位で前回の成績より TPI で +12、ランキングで 3 位上昇し、成績を伸ばしてきています。上昇のポイントは、生産寿命 (3.1) が延びてきているので、長持ちする牛が出てきていることとなります。

娘牛達は、肢蹄、乳器の線形は素晴らしく、期待をうらぎりません。生産寿命は高く、体細胞数は低く、分娩難易度も低い為、牛群の基盤をしっかりと支える娘牛達が期待できます。

北平安 (きたひらやす)

注目の種雄牛紹介

- 枝重・ロース芯・脂肪交雑に高評価
- 現在人気上昇中



H 黒 80 北平安
ジェネティックス北海道所有
血統 安平 - 菊照土井 - 菊安土井

昨年 11 月に芝浦で行われた和牛枝肉共励会にて、見事最優秀賞および優秀賞を獲得したのが「北平安」産子。以後伸び続け、平茂勝の後に来る「安平系」の種雄牛として注目を集めています。

タイレル (1H5702)

価格 1 本 3,675 円
(税別 3,500 円)

- 全米 TPI ランキング 60 位→20 位にランクアップ！
- 乳器の改良に最適！
- 分娩難易度が 6 と極めて低く、安心。



タイレルは現在 TPI ランキング 20 位に躍進してきました。前回 60 位とやや成績が低下していましたが、今回乳量 (2007kg)・乳脂肪 (83 kg)・乳蛋白 (54 kg)・生産寿命 (2.2) で分娩難易度 (6) は 1

ポイント下がり、成績を伸ばしています。娘牛達の改良ポイントは、乳量、脂肪に加え、乳器の改良に優れており、適度なサイズに美しい乳器を持ち、効率的な生産活動に貢献します。

安福力 (やすふくりき)



○脂肪交雑・モモ抜け抜群！

○優れた母系が魅力

AG クロ1 黒 12941 (80.6)
平成8年11月10日生
父：安福
母の父：菊照土井
母方曾祖父：田安土井
遺伝情報：B3- F13- CL16+ CHS- MCSU-

<特徴>

純粋但馬の雌つづはなは、しほじん系、たつみ系そしてつづみ、つづはなとつづく母系において優秀な資質を持ち、姉妹牛は多くの種雄牛および種雄牛候補牛を産出しています。その母『つづはな』と岐阜の名牛『安福』を父にもつ『安福力』は、純粋な但馬の名血をもつ肉質型の種雄牛です。その産肉能力は、F1において実証され、A5、A4が続出しています。

よって、増体型である気高系又は藤良系の母体と相性がいいのではないかと思います。

<枝肉成績>

平成13年12月に大阪南港における結果折りしも、BSE騒動の渦中にありながら、まづまづの成績を収めました。

F1牛8頭出荷して、脂肪交雑等級：5が1頭（BMS No.8）、脂肪交雑等級：4（BMS No.6：3、No.5：3）が6頭で1頭が脂肪交雑等級：3（No.4：1）というサシの入り具合で、A-5が1頭、A-4が1頭、B-4が5頭、B-3が1頭でした。

<娘牛紹介>

繁殖・肥育から販売まで行っている三重県桑名市の武藤さんより、安福力娘牛の枝肉情報がはいりました。非常によく、サシが入っており、肉色もよく、ロース芯の形も美しいです。

武藤さんのところでは肥育から販売までしているため、格付けは出ていませんが、サシの入り具合にA5の10～11は行っているのではないかと、喜んでいます。

みなさんはどう思われますか？



父 安福力
名号 りきこ
月齢 28ヶ月
処理日H16年9月14日
母 ふくみつ2
祖父 第2鶴雪土井
祖祖父 菊照土井



りきこ（安福力ー第2鶴雪土井ー菊照土井）
H14年4月23日産まれ
28ヶ月齢

アニマル ジェネティックス ジャパン (株)

鈴鹿リサーチファーム 三重県鈴鹿市西庄内町 4520

TEL 0593-71-6010 FAX 0593-71-6011

本社 三重県津市一身田上津部田 1504-224

URL: <http://www.agjapan.co.jp/>

E-Mail: agi@agjapan.co.jp

動物用医療用具輸入販売業許可番号: 15 療輸第 299 号